

一般社団法人 千葉県社会福祉士会
平成 28 年度 第 8 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 29 年 3 月 12 (日) 15 : 20~16 : 05
2. 場 所 ホテルリブマックス千葉美浜 中会議室
3. 出席者 会 長 渋沢
副会長 相澤、奥野、大浦
事務局長 岡本 (武)
会員理事 (事務局次長・総務委員会 企画部会) 樽林
(事務局次長・総合相談委員会) 竹嶋
(総務委員会 広報部会) 山口 (利)
(研修委員会) 浅見、宮本
(ばあとなあ委員会) 小川、鈴木
(司法福祉委員会) 川上
(災害対策委員会) 常陸谷
監 事 山口 (定)、岡本 (崇)
相談役 五十嵐、染野

4. 議 題

(1) 議事

- ① 負担金納付の中断について

5. 議事録

○ 出席者及び資料の確認

- ・ 岡本事務局長より、今回は第 8 回理事会となる。

現在、理事会出席者 18 名。定款第 34 条により定足数に達しており、本理事会は成立すると報告。配布資料の確認。

説明：会長

- ・ 平成 28 年度第 1 回臨時総会が無事終了し、負担金納付の中断について、承認いただいた。中断のお知らせと、配分金額詳細について訂正版を第 5 回定時総会資料に同封して報告する。承認いただきたい。

→承認

質疑：

- ・ 整合性を問われていたと思うが、そこは大丈夫であるか。
- ・ これで報告する数字が決算額として確定と考えて良いのか。

説明：事務局長、会長

- ・ 事務局確認として、確定出来る数字は出ている。配分先についても資料作成出来る。
- ・ 過去の分については、数字を変える事は出来ないのであるから謝り、調査結果を全て報告する。決算報告の数字は固まっている。
- ・ 新しい仕組みを作るのは、ばあとなあになるが、今あるお金については、ばあとなあの方だけではないのでどうしていくのが良いのか。

質疑：

- ・ 過去の資料があるのだから、割合で分ければどうか。

- ・ 配分委員会の参加資格は？誰でも意見言いたい方は参加できるのか？
- ・ 今から配分委員会に上がってくる申請はどうするか。
- ・ 今までの分については、会計の残高になっているのだから、次年度の予算で強化すべき事業に予算付けするなどして使っていくものではないのか。
- ・ 本来、単年度会計にすべきでないものを単年度会計にしてしまったことが良くなかった。今後は変えた方が良い。

説明：会長

- ・ 改めてみなさまからの意見を伺う場、配分残高の使途も含めて意見交換会を考えていきたい。残高を按分するのか、部分移行するか、全額移行するのか、まだ何も決まっていない。
- ・ 新しい規程、委員会が出来るまでは、今の委員会で配分決定する。

説明：事務局長

- ・ 今ある配分残高をどうするのか。と、ぱあとなあとして負担金を集める場合は別に考えて行かなければならないのではないかな。

質疑：

- ・ 次回理事会の前に、一度理事有志で集まって意見をまとめた方が良いのではないかな。

説明：会長

- ・ 4月16日（日）13：30～理事有志打合せとする。
- ・ ぱあとなあの中で、無報酬・低報酬案件がどれくらいあるのか。希望も含めて実態調査の結果を出来る範囲で提示いただきたい。

説明：相談役

- ・ 当初は、「ささえあい推進委員会」で準備を進めた。社士会の中の一つの委員会である、ぱあとなあに、基金としての位置付けが出来なかった経緯がある。ぱあとなあだけとしての運営は難しかった。各委員会毎の日当や手当がばらばらの当時は、ささえあい制度を利用して良いとなったが、意気に感じ活動している方は申請しない等、予想より少ない申請の印象があった。
- ・ 次回に向けて理事会の前に打合せするのであれば、その時に、事務局長が中心となって、「こんなのはどうか。」「こんなことも出来る。」等の提案が出来ると良いのではないかな。

質疑：監事

- ・ 未成年後見をどこで担うのか。ぱあとなあ？総合相談？一緒にやるのか？予算は？今一度議論を含めてお願いしたい。
- ・ 総会議事の不規則発言は止めていただきたい。

質疑：事務局長

- ・ 総会の中の、監事解任の意見について、総会議事録には記載される。次回理事会に諮るのが良いか？扱いはどうすべきか。

説明：

- ・ 代議員ではない方の意見であった。代議員でない方の意見をどう扱うか。定時総会に上げるべき議案であるかを次回理事会で決めるのが良いのではないかな。

：事務局長

- ・ 次回理事会議案とする。